

部品交換要領書

ビル網戸用 戸車

HHW28-014
2015年3月発行

**YKK
ap**

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。

部品交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。

部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)

安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

誤って室外に転落しないようご注意ください。

脚立や足場の不安定な台の上などで作業を行わないでください。

転落や転倒により思わぬけがをするおそれがあります。

誤って窓や網戸、部品、工具類を落下させないよう注意してください。

お願い

強風や大雨など悪天候時は、網戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。

同梱されているもの

網戸用戸車	部品交換要領書
HH-3K-12594	本書
1個	1枚

網戸用戸車には、取付ねじが同梱されていません。
現在取り付いている取付ねじを使用してください。

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
1本

部品の取りはずし方

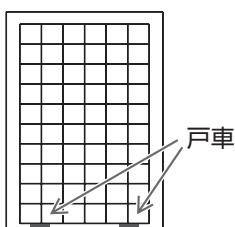
お願い

網戸をはずした後、網の上に物を置かないようにしてください。
網が破れるおそれがあります。

1 網戸の取りはずし

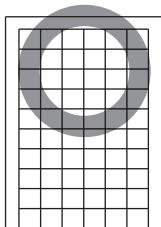
[部品交換要領書別紙]を参照して網戸を取りはずす。

2 戸車の取りはずし <注意事項>

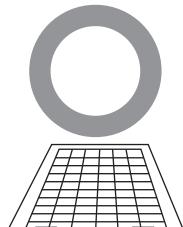


※戸車は網戸下部の左右2ヶ所にあります。

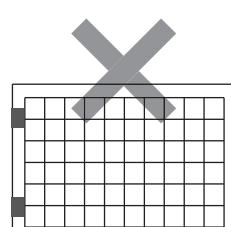
- ①戸車の交換は必ず縦置きまたは、平置きの状態で行ってください。
- ②横置きの状態での作業は絶対に行わないでください。
横置きの状態で戸車をはずすと裏板がズレ、戸車が取り付けられなくなります。
- ③戸車をはずした状態で、絶対に網戸を動かさないでください。裏板がズレて戸車が取り付けられなくなります。



縦置き



平置き



横置き

部品交換要領書

ビル網戸用 戸車

HHW28-014
2015年3月発行

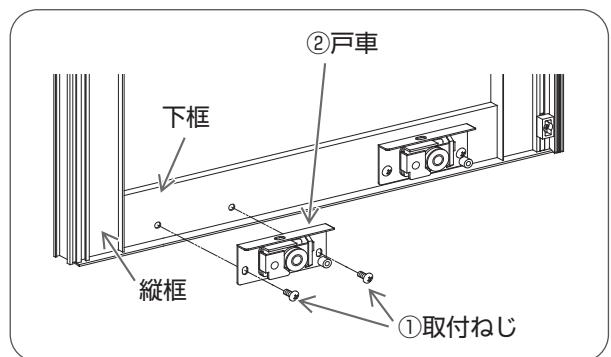
**YKK
ap**

部品の取りはずし方

お願い

網戸をはずした後、網の上に物を置かないようにしてください。
網が破れるおそれがあります。

3 戸車の取りはずし



- ①プラスドライバーで戸車の取付ねじをはずす。
※はずした取付ねじは、取り付けの際、再使用しますので、なくさないでください。
- ②戸車をはずす。
※戸車をはずした状態で、絶対に網戸を動かさないでください。裏板がズレて戸車が取り付けられなくなります。

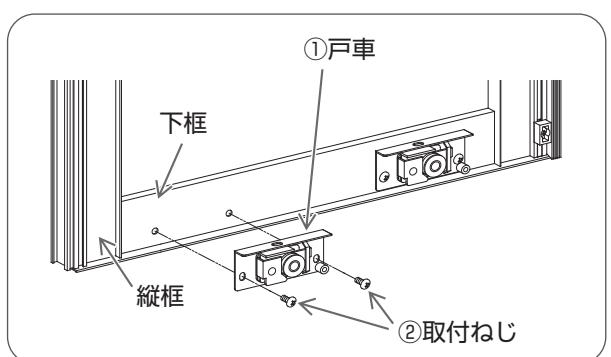
部品の取り付け方

△注意

落下防止のため、はずれ止めを確実にかけ、網戸取り付け後は網戸がはずれないことを必ず確認してください。

はずれ止めが正しくかかっていないと、網戸がはずれて落下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

1 戸車の取り付け

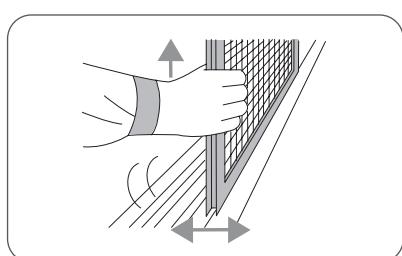


- ①戸車を取付穴に合わせる。
- ②プラスドライバーで取付ねじをしめる。

2 網戸の取り付けと調整

[部品交換要領書別紙] を参照して網戸を取り付ける。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタツキがないことを確認してください。
- ②網戸を持ち上げながら内外にゆすり、はずれないことを確認してください。
- ③サッシ枠と網戸にすきまが生じる場合には、戸車調整を行ってください。

安全上の注意事項

△ 注意

網戸の取り付け、取りはずし、調整時に、誤って室外に転落しないようご注意ください。
足場の不安定な台の上などで作業を行わないでください。転落や転倒により思わぬけがをするおそれがあります。



網戸をはずして再び取り付けたときは、必ずはずれ止めをセットしてください。
正しくセットされていないと網戸がはずれて落下し、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。

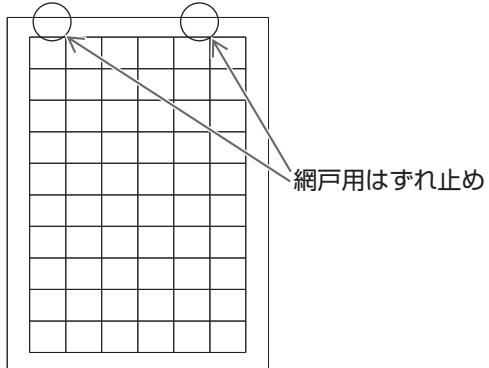
お願い

強風や大雨など悪天候の場合は、窓が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
網戸をはずした後、網の上に物を置かないようにしてください。網が破れるおそれがあります。

- ・網戸の取り付け、取りはずし、調整などを行う際は、周囲に人がいないことを確認し、安全に十分注意して行ってください。
網戸にぶつかり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・網戸の取り付け、取りはずし、調整時に誤って窓や網戸を落下させたり倒したりしないようご注意ください。
- ・指定されたネジ以外は絶対にはささないでください。万が一はずれてしまった場合は、幼児が飲み込まないようご注意ください。
- ・網戸の取り付け、取りはずし、調整時には、指や手をはさんだり、巻き込まれたり、網戸の端部や部品のかどに手をぶつけたりしないようご注意ください。けがをするおそれがあります。
- ・網戸の取り付け、取りはずし、調整 時に爪を損傷しないようご注意ください。

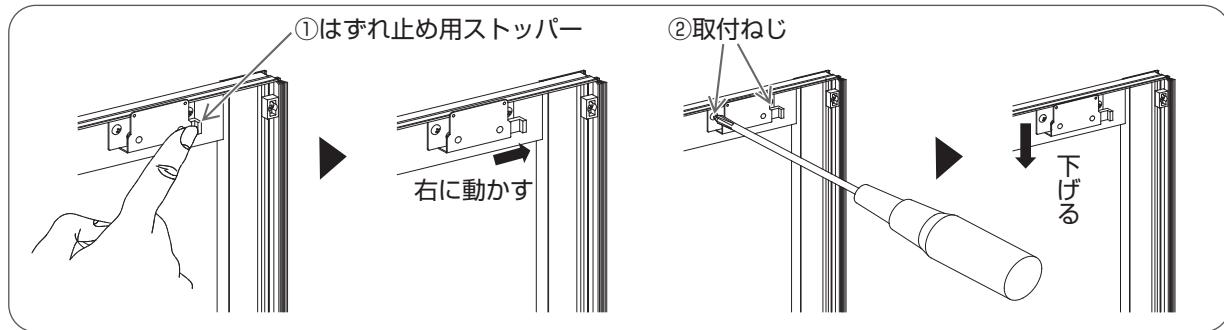
取りはずし方

1はずれ止めの解除

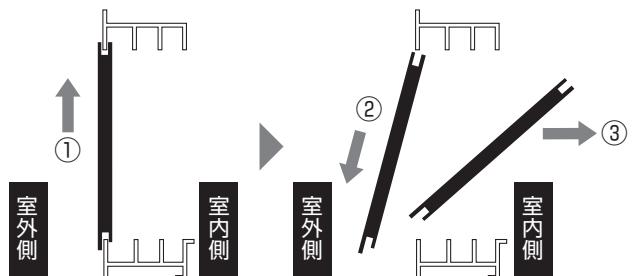


- ①はずれ止め用ストッパーを右に動かす。
- ②プラスドライバーで、はずれ止めの取付ねじを一回転程度ゆるめて、はずれ止めを下げる。

※はずれ止めは網戸上部の左右2ヶ所にあります。



2網戸の取りはずし



- ①網戸を両手で持ち上げる。
- ②網戸を室外側に押し出して下のレールからはずす。
- ③室内側に網戸を取り込む。

※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

安全上の注意事項

△注意

網戸の取り付け、取りはずし、調整時に、誤って室外に転落しないようご注意ください。
足場の不安定な台の上などで作業を行わないでください。転落や転倒により思わぬけがをするおそれがあります。



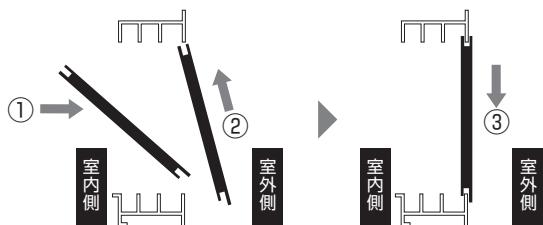
網戸をはずして再び取り付けたときは、必ずはずれ止めをセットしてください。
正しくセットされていないと網戸がはずれて落下し、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。

お願い

強風や大雨など悪天候の場合は、窓が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。

取り付け方

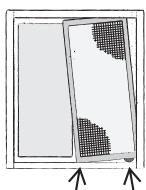
1 網戸の取り付け



- ①網戸を室外側に出す。
- ②網戸を上のレールに合わせて押し上げる。
- ③網戸の下部を引いて下のレールにのせる。

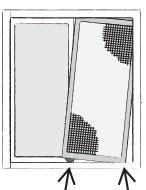
2 建て付け調整

上にすき間がある場合

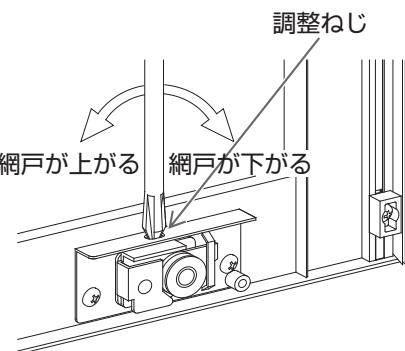


戸車を
下げる
(網戸が上がる)
戸車を
上げる
(網戸が下がる)

下にすき間がある場合

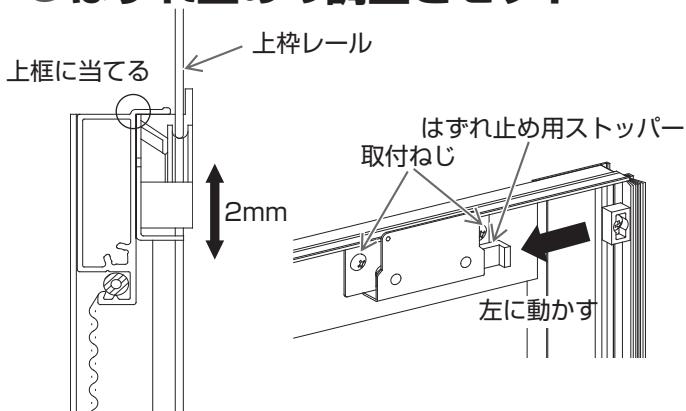


戸車を
上げる
(網戸が下がる)
戸車を
下げる
(網戸が上がる)



- ①プラスドライバー調整用ねじをまわして戸車の高さを調整する。
建付調整量：3mm
- ②それ以上に、調整したい時に、戸車の取付位置を下げる。
調整量：2mm

3 はずれ止めの調整とセット

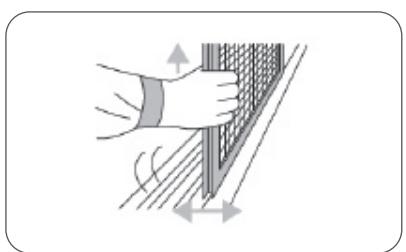


- ①はずれ止めは上枠の上部にピッタリと当てて、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
- ②網戸の開閉が重い場合は、はずれ止めを2mmまで調整して下げる。
- ③はずれ止め用ストッパーを左に動かして固定する。

△注意

落下防止のため、はずれ止めを必ずセットしてください。
はずれ止めが正しくセットされていないと、網戸がはずれ思わずけがや事故につながるおそれがあります。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタツキがないことを確認してください。
- ②網戸を持ち上げながら内外にゆすり、はずれないことを確認してください。
- ③サッシ枠と網戸にすきまが生じる場合には、戸車調整を行ってください。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。